



# 〈STAINLESS STEEL〉 VACUUM FRESH BOX 〈ステンレス製〉真空フレッシュボックス

取扱説明書  
(保管用)

それぞれ単品でご購入の場合も、この取扱説明書をお付けしております。

## ご使用前に

- ・ご使用前に本書の注意事項をよく読み、正しく安全にお使いください。
- ・本書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- ・初めてご使用になる時は、中性洗剤を含ませたやわらかいスポンジでよく洗い、水分を拭き取ってからご使用ください。
- ・ご使用前には必ず、各部に亀裂、破損などの異常がないかをご確認ください。万一、不具合があった場合は、弊社までお問い合わせください。

丈夫で長持ち  
ステンレス容器  
(SUS304)

冷蔵専用

電子レンジ  
使用不可

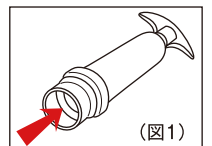
製造元  **アサヒ軽金属工業株式会社**

〈お問い合わせ〉 0120-63-5550 (午前 9:00～午後 8:00 ※年末年始を除く)

21 E © 10

## ⚠ 取扱上のご注意 (耐用保証はありませんのでご了承ください)

- ・この製品は、電子レンジに対応しておりません。容器の破損・変形及び、電子レンジの故障の原因となりますので、電子レンジ加熱をしないでください。
- ・この製品は、家庭用の食品保存容器です。家庭用以外での用途では使用しないでください。
- ・直接火にあてないでください。
- ・オーブンやグリルなどで使用しないでください。また、火のそばに置かないでください。製品が熱くなり、本体の変形や、やけどの恐れがあります。
- ・落としたり、硬いものにぶつけるなど、無理な力や衝撃を与えないでください。製品の破損やケガの恐れがあります。
- ・変形、破損した場合は修理や改造等をせずにご使用を中止してください。
- ・鋭利な刃物などが当たらないようにしてください。製品が破損する恐れがあります。
- ・ご使用後は中性洗剤等でよく洗い、水分をよく拭き取ってから収納してください。
- ・金属タワシやみがき粉で洗わないでください。傷がつく恐れがあります。
- ・冷凍庫の中での保存はしないでください。内容物が膨張し、変形・破損の原因となります。
- ・真空ポンプは分解・水洗いはしないでください。布きんなどで汚れを拭き取ってください(食器洗浄・乾燥機の使用不可)。
- ・真空ポンプの動きが固くなった場合は、ポンプ内面にごく少量の食用油を塗ることで、スムーズさが回復します(図1)。
- ・色や臭いの強い食材を保存すると、色移りや臭い移りをする場合があります。
- ・使用中や使用後は、乳幼児の手に触れることのないよう注意してください。



## 真空蓋について

- ・「酸性洗剤」や「アルカリ性洗剤」「アルコール」「ベンジン」などの有機溶剤を使用しないでください。また、これらの溶剤を噴霧した環境の中(冷蔵庫の中など)に置かないでください(洗浄の際は、必ず食器用中性洗剤をお使いください)。真空蓋のひび割れ・変色・変形・破損の原因になります。
- ・容器内に「各種酒類」「リキュール類」などをいれないでください(アルコールを含んでいるため)。真空蓋のひび割れ・変色・変形・破損の原因になります。
- ・食器洗浄機・食器乾燥機を使用しないでください。真空蓋の変形・破損の原因になります。

## 単品のご案内

〈Lサイズ〉大容量の1.55ℓ



使いかけの野菜などの大きな食材の保存や、マリネやみそ漬けなどの真空調理器具としても重宝しま

〈Mサイズ〉毎日使える0.95ℓ



多めに作ったおかずなどの保存にぴったりのサイズ。男性のお弁当箱としても最適な大きさです。

〈Sサイズ〉小分けに便利な0.55ℓ



薬味などの保存に、何個あっても便利なコンパクトサイズ。女性やお子さまのお弁当箱としても最適な大きさで

**分解図**

- ☆真空栓(小):500円
- ☆真空表示ボタン:200円
- ☆真空蓋:単品販売なし
- 真空蓋一式 (☆蓋部品4点セット)
  - L:4,000円
  - M:3,000円
  - S:2,500円
- ☆パッキング
  - L:700円
  - M:500円
  - S:400円
- 容器部
  - L:4,000円
  - M:3,000円
  - S:2,500円

※部品価格は税抜価格です。  
※部品価格は予告なく変更する場合があります。

**各部品の取り付け・取り外し方**

**真空栓(小)**  
真空栓の端をつまんで軽く上へ抜くと外れ、はめるときは空気孔に押し込みます。

**真空表示ボタン**  
真空蓋の上から押さえ、**しっかりと溝にはめてください。**

**空気孔**

**パッキング**  
蓋の内側からパッキングを指でつまんで、取り外します。取り付けるときは、**表裏を確認し、全体を丁寧にしっかりと溝にはめ込みます。**  
※パッキングの表裏が違くと真空になりません。取り付けるときは**必ず表裏を確かめて**ください。

パッキングの表裏が違くと真空になりません。取り付けるときは必ず表裏を確かめ、全体を丁寧に押さえてしっかりと溝にはめ込みます。

●材質/容器部:ステンレス(SUS304)、真空蓋:メタクリル樹脂、真空栓(小)・真空表示ボタン・パッキング:シリコンゴム●サイズ/(L):横24.1×縦15.6×高さ7.2cm、(M):横20.7×縦13.3×高さ6.4cm、(S):横17×縦11.5×高さ5.5cm●重量/(L):530g、(M):400g、(S):270g●容量/(L):1.55ℓ、(M):0.95ℓ、(S):0.55ℓ●耐熱温度/90℃●耐冷温度/-20℃ ※容器の高さ、重量はすべて蓋を含む

**真空保存の方法と手順**

- ご使用前に、**真空蓋、容器**などを中性洗剤とやわらかいスポンジでよく洗い、十分に乾かします。
- 容器に保存する食品を入れます(上部に空間を残すと真空効果が高まります)。食品の**粗熱が取れたら、真空蓋に取り付けた真空栓・真空表示ボタン・蓋のパッキング部分に汚れないことを確かめ、蓋と容器を合わせて正しくのせます。**  
※食品が熱いうちに真空にしないでください。真空蓋が変形する場合があります。
- 蓋中央の「真空栓」を付けたまま、その上から真空ポンプを垂直に当てます。片手で真空ポンプを垂直に固定して、もう一方の手で真空ポンプを上下させて空気を抜きます。**通常2~3回で真空表示ボタンが凹みますので、そこから更に真空ポンプが重く感じるまで(10~20回位)空気を抜きます。**
- 蓋を開ける時は、真空栓の端をつまんで軽く上に引っ張って空気を入れ、蓋を開けます。

**真空表示ボタンの確認**

空気がある凸状の状態 → 真空になった凹状の状態

- 空気はしっかりと抜いてください。空気の抜き方が足りないと、1~2時間で真空でない状態に戻ることがあります。
- 真空になったら冷蔵庫または室温で保存してください。室温が高い場合は冷蔵庫で保存してください。

**お手入れ方法**

- ご使用後は、中性洗剤でよく洗って乾かしてください。真空蓋、パッキング、容器は傷つきやすいので、金属タワシやみがき粉などで磨かないでください。
- 真空蓋の中心にある真空栓とパッキングを外し、中性洗剤でよく洗った後、乾かして元通りにはめてください。  
※真空栓の空気孔の↓の部分は汚れたり、異物が詰まらないようご注意ください。  
※お手入れの際、真空栓・真空表示ボタン・パッキングを引っ張らないようにしてください。変形や破損の原因となります。

⚠️ **※この保存容器は、通常の保存方法と比べますと長時間保存ができますが、保存開始時、食品にあった菌等に対する減菌・殺菌作用はありませんので、保存期間はご自身でご判断ください。特に火を通さずにいただくものは注意が必要です(傷みややすい食品や夏期は特に注意してください)。**

※〈真空〉とは、大気圧より低い状態と規定(JIS)されています。全く空気のない状態ではありません。

※いったん蓋を開けると、空気中の雑菌があらたに入り込み、鮮度が落ちやすくなります。蓋を開けたら、容器内の食材はなるべく早めに使い切ってください。

※ホイップクリーム等の泡状のものや、粉状のものは保存しないでください。脱気中に真空ポンプに吸い込まれることがあります。

※食品を保存する前には、容器をよく洗い、充分乾燥させてからご使用ください。

**故障かな?と思ったら** 修理依頼の前に、次のことをもう一度お調べください。

真空ポンプを動かしても空気が抜けない(5~6回動かしても真空表示ボタンが凹まない)	真空ポンプは垂直に立てた状態で空気を抜いていますか? → 真空ポンプを垂直に立てた状態で再度空気を抜いてください。
	真空栓・真空表示ボタン・パッキングは正しく取り付けられていますか? → 取り付け方を確認し、正しく取り付けてください。
	真空栓・真空表示ボタン・パッキング・真空蓋(特に中央の空気孔)に異物が付いたり、汚れたりしていませんか? → 真空栓・真空表示ボタン・パッキングを外し、真空蓋(特に中央の空気孔)をよく洗い、しっかりと乾かしてから取り付けてください。
	真空蓋が容器から浮いていませんか? → 真空蓋がズレないように上からしっかりと押し付けてから再度空気を抜いてください。
	保存する食品等を入れすぎていませんか? → 量を減らし、容器の上部に少なくとも容量の10%程度の空間をあけてください。
真空にしても2~3日で蓋が開いてしまう	空気抜きが不足していませんか? → 真空ポンプが重たくなるまで再度しっかりと空気を抜いてください。
	容器を傾けた状態で空気を抜いていませんか? → 容器を水平に置いた状態で空気を抜いてください。
	真空栓・真空表示ボタン・パッキング・真空蓋(特に中央の空気孔)に異物が付いたり、汚れたりしていませんか? → 真空栓・真空表示ボタン・パッキングを外し、真空蓋(特に中央の空気孔)をよく洗い、しっかりと乾かしてから取り付けてください。

上記の方法を試しても、真空にならない場合や真空が続かない場合は、弊社までご連絡ください。